ごみ集積所維持管理の手引き

尾張旭市環境事業センター

ごみ集積所の維持管理について

日頃は、本市の環境行政に御理解と御協力をいただきありがとうございます。

ごみ集積所につきましては、地域の皆さんで設置、維持管理をしていただいております。

この手引き書は、皆さんがごみ集積所を気持ちよく使っていただくために実施していただきたい事柄や、ルール違反のごみの扱いなど困ったときにどうすればよいのかをまとめたものです。

町内会でごみ集積所の御担当になったかたや、ごみ集積所の様々な問題で困っている地域のかたの御参考になれば幸いです。

令和３年６月

尾張旭市環境事業センター

目　　次

１　集積所の管理の手順　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１

２　ごみ集積所の新設・移設・廃止について　・・・・・・・・・・　３

ごみ集積所のカラス対策について　・・・・・・・・・・・・・・・・　４

新型コロナウイルス感染症対策に係る家庭ごみの捨て方について

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　５

1　集積所の管理の手順

「分別ルールやごみ出しの日が守られていない」、「地域の班長になったけれど、ごみ集積所がいつも汚れている」などと感じられる場合は、次のことから始めてみましょう。

⑴ ごみ集積所を使用している世帯の把握をする。

地域の集積所に、どの世帯がごみ出しをしているか把握します。

⑵ 清掃当番を決める。

使用世帯を把握したら、その人たちの中で話し合いの機会を持ち、ごみ集積所の清掃当番を決めます。清掃用具や当番札を回したりして、一部の人に負担がかからないように皆さんで参加しましょう。

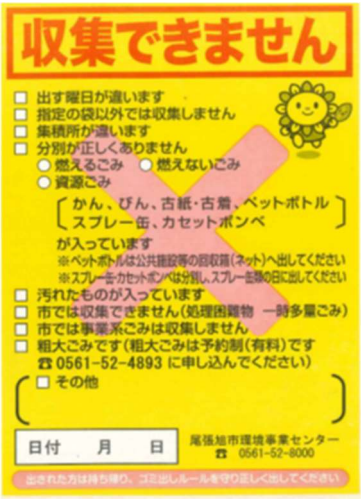
掃除当番の仕事としては、ごみ集積所の掃除やカラス除けネットの整理、ルール違反のごみの処理などです。

当番札を回して皆さんで清掃している地域もあります。

⑶ 集積所に出された違反ごみの取り扱いを決める。

皆さんがごみの分別ルールに従い、排出日時を守ってごみ出しをすることが基本です。でも、次のようなときは…

<u>ルール違反のごみが出された！</u>



収集作業員が収集不可シールを貼付し、ごみ集積所に残置しますので、出した人がそれを引き取り、違反理由に応じて再分別し、次の回収日に出すことが原則となります。

ただし、出した人が不明なまま引き取りをしない場合は、清掃当番のかたなどが再分別して次の回収日に出してください。また、不法投棄と思われる場合や再分別が困難な場合などは、環境事業センターに相談してください。

なお、収集後に出されたごみは、再度収集を行いませんので、ごみ出しの時間（当日の朝、午前８時までに）を守るように周知してください。

⑷ 必要に応じて市に相談する。

環境事業センターや市役所環境課では、皆さんからの相談内容に応じ、集積所の管理に必要な物品を提供します。

（提供物品）

・カラス除けネット

汚れたり破れたりした古いネットは、燃えるごみで捨ててください。

・集積所清掃用ごみ袋

可燃ごみの指定袋をお渡しします。

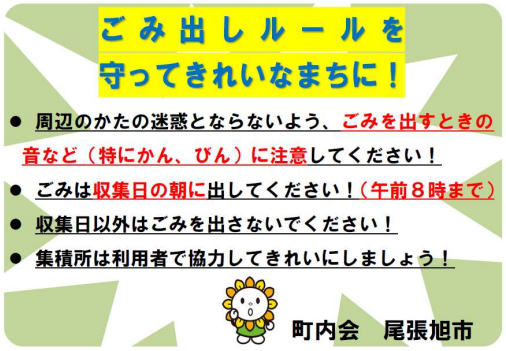
・注意喚起看板

Ａ４～Ａ３サイズ対応可能です。ラミネート加工の上、四隅を穴あけ処理してお渡しできます。周知する内容は、御要望に応じて文言を変えられます。

＜看板の例＞

（収集日の周知）

（ルールの周知）



（ルールの周知…カラス除けネット）

（不法投棄禁止や区域外からのごみ出し）

２　ごみ集積所の新設・移設・廃止について

ごみ集積所の場所は、区域の皆さんで決めていただく必要があります。

地域の住民が増えたので新しく作りたい、空地だったけれど家が建って移転が必要になるなど、ごみ集積所の新設・移設・廃止をする場合は、事前に環境事業センターに相談してください。

調整には２週間程度かかりますので、お早めに御相談ください。

＜相談先＞
〒488-0053　尾張旭市下井町刎内２３４６番地６
東部浄化センター内　尾張旭市環境事業センター
電　話：0561-52-8000
e-mail：kankyoujigyo@city.owariasahi.lg.jp

◎ごみ集積所の設置に当たっての注意点

□ ごみ収集車が停車しやすい場所かどうか。
□ ごみ収集車が通り抜けできる場所かどうか。
□ 可燃・不燃ごみの集積所は、１０世帯程度の利用者が目安となります（資源ごみの集積所は３０世帯）。
□ 他の人の土地を利用する場合は、その所有者などから許可を得てください。
□ 道路の場合は、設置場所の周辺住民の了解が必要です。
□ 候補地については、複数箇所を検討してください。

⇒収集可能な場所であれば、委託業者等と調整の上、いつから収集が開始できるかを御連絡します。その間に、ごみ集積所の利用者への周知をお願いします。

集積所設置の手順（例）

新しい家が増えたので、ごみが多くなり、カラスに散らかされることもある。
↓
可燃ごみの集積所をもう一つ増やしてはどうだろう。
↓
近所のみんなの意見を聞こう。
↓
みんなの賛成を得たけれど、どこがいいだろう。
↓
この家とあの家の間にはスペースがあり、家の人の了解も取れた。
↓
環境事業センターに相談に行こう！

ごみ集積所のカラス対策について

【カラスの生態と対策】

カラスは雑食性といわれています。栄養価の高い生ごみを食べ物にしていることや、天敵の少ない環境であることから、市街地では繁殖率が高まり、増えていったと考えられます。

・カラス対策その１「生ごみを減らす」

御家庭でも３キリ運動（使いきり、食べきり、水きり）や、生ごみ処理機などを活用し、生ごみの削減をお願いします。

・カラス対策その２「生ごみを外から見えないように排出する」

カラスは嗅覚ではなく視覚でエサを探し、赤いものは肉、濡れているように見えるものは魚の肉として捉え、目印としています。このことから、紙袋や新聞紙などで覆いをするなど、生ごみを見えないようにして排出することも効果的です。

・カラス対策その３「カラスよけネットを使う」

ネットをごみ袋にかけることも効果的です。

【ごみ集積所用カラス除けネットの提供について】

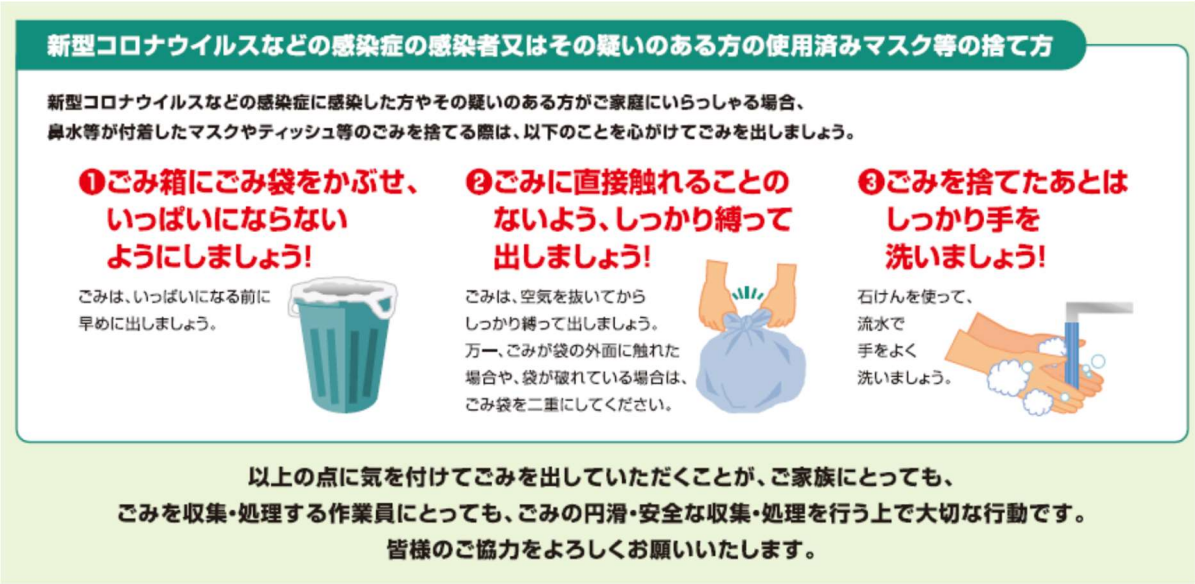
御希望のかたは、開庁時間内に環境事業センター、または市役所環境課までお越しください。

カラス除けネットの形状は、色は青色、大きさは２メートル×３メートルです。

◎<u>カラス除けネットの使用上の注意</u>

・ネット使用時は、通行の妨げにならないよう気をつけてください。
・ネットを樹木に縛るなど、樹木を傷めたり景観が損なわれたりするような使用は避けてください。
・ごみ収集日以外は、ネットを片付けるかできる限り小さくたたんでください。
・重りを置く、ごみの下にネットを挟み込むなど、ごみがネットからはみ出ないようにしてください。
・ネットからごみ袋がはみ出ないように、排出個数に合わせて枚数を増やすなど、ごみの量に応じてネットの枚数を決めてください。

新型コロナウイルス感染症対策に係る家庭ごみの捨て方について

- **ごみ袋はしっかり縛って封をしましょう！**
  ごみが散乱せず、収集運搬作業時にごみ袋を運びやすくなります。
- **ごみ袋の空気を抜いて出しましょう！**
  収集運搬作業においてごみ袋を運びやすく、収集車での破裂を防止できます。
- **生ごみは水切りをしましょう！**
  ごみの量を減らすことができます。
- **普段からごみの減量を心がけましょう！**
  購入した食品は食べきるなど、ごみを出さないことも大切です。
- **分別・収集ルールを確認しましょう！**
  密を避けるため、晴丘センターやリサイクルひろばではごみの持ち込みを停止している場合があります。また、マスクなどのごみのポイ捨ては絶対にやめましょう。

【マスクの捨て方】